

2024/4~2024/6

# にっしん景況レポート

Vol.

33

2024/6



日新信用金庫では、当金庫営業エリア内で事業を営む経営者の皆様からご協力をいただき、2024年4~6月の景気の現状と2024年7~9月の見通しを調査する景気動向調査を実施しました。

対象業種は、製造業、卸売業、小売業、サービス業、建設業、不動産業の6業種です。

## 〈調査概要〉

1. 調査対象期間 : 2024年4~6月の実績(6月については予想)  
2024年7~9月の見通し
2. 調査方法 : 営業店調査員による面接聴き取り
3. 調査対象先 : 当金庫営業エリア内の359社
4. 分析方法 : D.I.という指標を用いた分析。  
D.I.とは、ディフュージョン・インデックス (Diffusion Index) の略で、各質問項目について、「増加(良い、上昇)」とプラスの回答をした企業の割合(%)から、「減少(悪い、下降)」とマイナスの回答をした企業の割合(%)を差引いた指標で、構成比の差が判断D.I.となります。  
各回答がプラス、マイナスどちらの方向に向かっているか、上向きの力が強いのか、下向きの力が強いのかを示す指標となります。
5. 期間について : 今期 = 2024年4~6月  
前期 = 2024年1~3月  
前年同期 = 2023年4~6月  
来期 = 2024年7~9月
6. 業種別、地区別回答数

	地区合計	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
明石地区	150	49	22	16	24	19	20
三木地区	55	17	11	6	8	9	4
神戸地区	154	24	24	17	40	26	23
業種合計	359	90	57	39	72	54	47

## ● 今期の景況

今期(2024年4月～6月)は景気判断の目安となる全業種における業況判断D.I.が▲10.0となり、前期(2024年1月～3月)に比べ0.3ポイント改善した。売上額判断D.I.は4.7となり、前期と比べて11.4ポイント改善した。収益判断D.I.は1.1となり、前期と比べて10.0ポイント改善した。

## ● 来期の見通し

来期(2024年7月～9月)の予想業況判断D.I.は▲4.5となり、業況は低下すると回答した企業の割合が多かった。

### 〈「御社の業況」回答数〉

	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	合計
回答数	14	56	183	84	22	359
回答割合	3.9%	15.6%	51.0%	23.4%	6.1%	100%

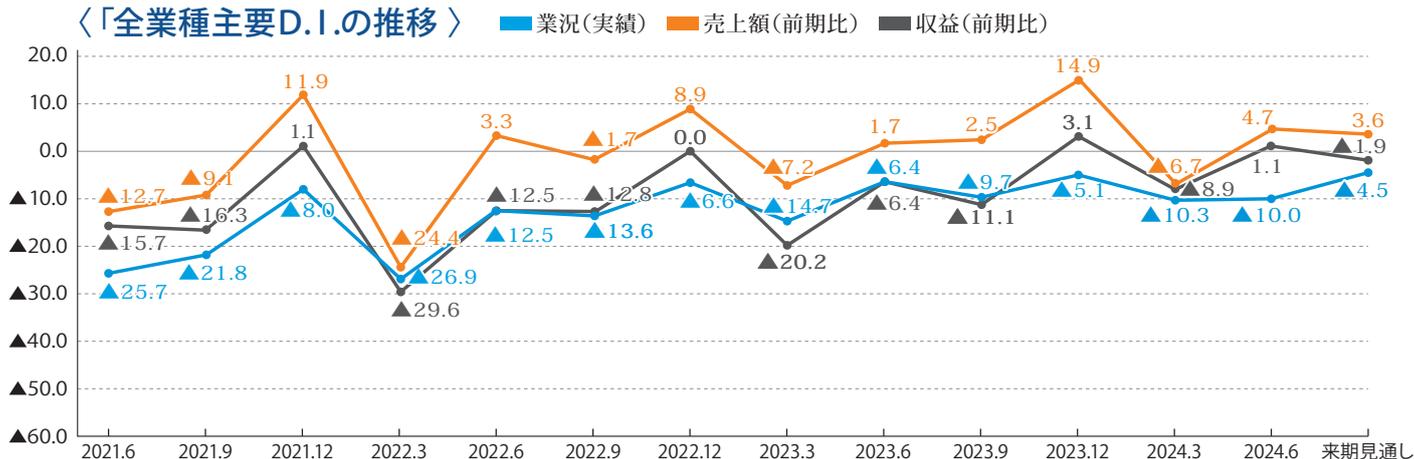
### 〈2024年4～6月地区別業況判断D.I.〉

	全業種	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
明石地区	▲ 3.3	▲ 18.4	▲ 13.6	▲ 25.0	12.5	26.3	15.0
三木地区	▲ 25.5	▲ 41.2	▲ 36.4	▲ 33.3	▲ 12.5	▲ 11.1	25.0
神戸地区	▲ 11.0	▲ 12.5	▲ 4.2	▲ 23.5	▲ 15.0	▲ 15.4	4.3
全地区	▲ 10.0	▲ 21.1	▲ 14.0	▲ 25.6	▲ 5.6	0.0	10.6

### 〈全業種総合主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲ 10.3	▲ 10.0	▲ 4.5	販売価格(前期比)	22.3	21.2	20.6
売上額(前期比)	▲ 6.7	4.7	3.6	仕入価格(前期比)	42.5	49.3	43.0
売上額(前年同期比)	▲ 0.6	5.9	—	資金繰り(楽-苦)	▲ 9.5	▲ 10.9	▲ 8.9
収益(前期比)	▲ 8.9	1.1	▲ 1.9	人手不足(過剰-不足)	▲ 35.4	▲ 34.5	▲ 34.8
収益(前年同期比)	▲ 2.5	3.9	—				

### 〈「全業種主要D.I.の推移」〉



## ● 今期の景況 .....

今期の業況判断D.I.は▲21.1となり、前期実績と比して3.3ポイント改善した。

売上額判断D.I.は▲13.3、収益判断D.I.は▲5.6となり、前期実績と比して売上額判断D.I.は1.1ポイント低下、収益判断D.I.は6.7ポイント改善した。また、売上額判断D.I.の前年同期比は▲11.2、収益判断D.I.の前年同期比は▲6.7となり、昨年と同じ時期に比べ売上額および収益は減少したと回答した企業の割合が多い結果となった。

## ● 来期の見通し .....

来期の予想業況判断D.I.は1.1となり、業況は上向くと回答した企業の割合が多かった。また、予想売上額判断D.I.は10.0、予想収益判断D.I.は10.0となり、売上額および収益は増加する見通しである企業の割合が多かった。

## 〈製造業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲ 24.4	▲ 21.1	1.1	販売価格(前期比)	23.3	16.7	20.0
売上額(前期比)	▲ 12.2	▲ 13.3	10.0	仕入価格(前期比)	43.3	48.9	38.9
売上額(前年同期比)	▲ 11.1	▲ 11.2	—	資金繰り(楽-苦)	▲ 12.2	▲ 6.7	▲ 3.3
収益(前期比)	▲ 12.2	▲ 5.6	10.0	人手不足(過剰-不足)	▲ 27.8	▲ 28.9	▲ 27.8
収益(前年同期比)	▲ 21.1	▲ 6.7	—				

## ● 今期の景況 .....

今期の業況判断D.I.は▲14.0となり、前期実績と比して7.0ポイント低下した。

売上額判断D.I.は12.5、収益判断D.I.は3.6となり、前期実績と比して売上額判断D.I.は19.5ポイント、収益判断D.I.は15.9ポイント改善した。また、売上額判断D.I.の前年同期比は8.8、収益判断D.I.の前年同期比は▲3.5となり、昨年と同じ時期に比べ売上額は増加し、収益は減少したと回答した企業の割合が多い結果となった。

## ● 来期の見通し .....

来期の予想業況判断D.I.は▲15.8と、業況は低下すると回答した企業の割合が多かった。また、予想売上額判断D.I.は▲7.0、予想収益判断D.I.は▲17.5となり、売上額および収益は減少する見通しである企業の割合が多かった。

## 〈卸売業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲ 7.0	▲ 14.0	▲ 15.8	販売価格(前期比)	35.1	23.2	21.1
売上額(前期比)	▲ 7.0	12.5	▲ 7.0	仕入価格(前期比)	47.4	51.8	49.1
売上額(前年同期比)	1.8	8.8	—	資金繰り(楽-苦)	0.0	▲ 8.9	▲ 12.3
収益(前期比)	▲ 12.3	3.6	▲ 17.5	人手不足(過剰-不足)	▲ 21.1	▲ 21.1	▲ 24.6
収益(前年同期比)	▲ 7.0	▲ 3.5	—				

### ● 今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲25.6となり、前期実績と比して3.1ポイント低下した。

売上額判断D.I.は10.3、収益判断D.I.は▲7.7となり、前期実績と比して売上額判断D.I.は30.3ポイント、収益判断D.I.は9.8ポイント改善した。また、売上額判断D.I.の前年同期比は5.1、収益判断D.I.の前年同期比は0.0となり、昨年と同じ時期に比べ売上額は増加したものの、収益は変わらないと回答した企業の割合が多い結果となった。

### ● 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は▲20.5となり、業況は低下すると回答した企業の割合が多かった。また、予想売上額判断D.I.は▲7.7、予想収益判断D.I.は▲15.4となり、売上額および収益は減少する見通しである企業の割合が多かった。

#### 〈小売業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲ 22.5	▲ 25.6	▲ 20.5	販売価格(前期比)	35.0	28.2	28.2
売上額(前期比)	▲ 20.0	10.3	▲ 7.7	仕入価格(前期比)	45.0	53.8	56.4
売上額(前年同期比)	▲ 2.5	5.1	—	資金繰り(楽-苦)	▲ 25.0	▲ 30.8	▲ 25.6
収益(前期比)	▲ 17.5	▲ 7.7	▲ 15.4	人手不足(過剰-不足)	▲ 37.5	▲ 28.2	▲ 25.6
収益(前年同期比)	5.0	0.0	—				

### ● 今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲5.6となり、前期実績と比して1.4ポイント低下した。

売上額判断D.I.は16.7、収益判断D.I.は12.5となり、前期実績と比して売上額判断D.I.は29.0ポイント、収益判断D.I.は26.2ポイント改善した。また、売上額判断D.I.の前年同期比は18.1、収益判断D.I.の前年同期比は15.3となり、昨年と同じ時期に比べ売上額および収益は増加したと回答した企業の割合が多い結果となった。

### ● 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は1.4となり、業況は上向くと回答した企業の割合が多かった。また、予想売上額判断D.I.は12.5、予想収益判断D.I.は8.3となり、売上額および収益は増加する見通しである企業の割合が多かった。

#### 〈サービス業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲ 4.1	▲ 5.6	1.4	販売価格(前期比)	15.1	26.4	22.2
売上額(前期比)	▲ 12.3	16.7	12.5	仕入価格(前期比)	42.5	47.2	36.1
売上額(前年同期比)	8.2	18.1	—	資金繰り(楽-苦)	▲ 16.4	▲ 16.7	▲ 12.5
収益(前期比)	▲ 13.7	12.5	8.3	人手不足(過剰-不足)	▲ 43.8	▲ 50.0	▲ 51.4
収益(前年同期比)	11.0	15.3	—				

### ○ 今期の景況 .....

今期の業況判断D.I.は0.0となり、前期実績と比して3.8ポイント低下した。

売上額判断D.I.が5.6、収益判断D.I.が▲7.4となり、前期実績と比して売上額判断D.I.は1.7ポイント、収益判断D.I.は2.2ポイント改善した。また、売上額判断D.I.の前年同期比は11.1、収益判断D.I.の前年同期比は9.3となり、昨年と同じ時期に比べ売上額および収益は増加したと回答した企業の割合が多かった。

### ○ 来期の見通し .....

来期の予想業況判断D.I.は▲1.9となり、業況は低下すると回答した企業の割合が多かった。また、予想売上額判断D.I.は▲7.4、予想収益判断D.I.は▲18.5となり、売上額および収益は減少する見通しである企業の割合が多かった。

#### 〈 建設業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	3.8	0.0	▲ 1.9	販売価格(前期比)	9.6	3.7	5.6
売上額(前期比)	3.8	5.6	▲ 7.4	仕入価格(前期比)	42.3	48.1	42.6
売上額(前年同期比)	7.7	11.1	—	資金繰り(楽-苦)	▲ 9.6	▲ 3.7	0.0
収益(前期比)	▲ 9.6	▲ 7.4	▲ 18.5	人手不足(過剰-不足)	▲ 61.5	▲ 59.3	▲ 59.3
収益(前年同期比)	▲ 1.9	9.3	—				

### ○ 今期の景況 .....

今期の業況判断D.I.は10.6となり、前期実績と比して12.8ポイント改善した。

売上額判断D.I.は6.4、収益判断D.I.は10.6となり、前期実績と比して売上額判断D.I.は6.4ポイント、収益判断D.I.は6.4ポイント低下した。また、売上額判断D.I.の前年同期比は10.6、収益判断D.I.の前年同期比は12.8となり、昨年と同じ時期に比べ売上額および収益は増加したと回答した企業の割合が多かった。

### ○ 来期の見通し .....

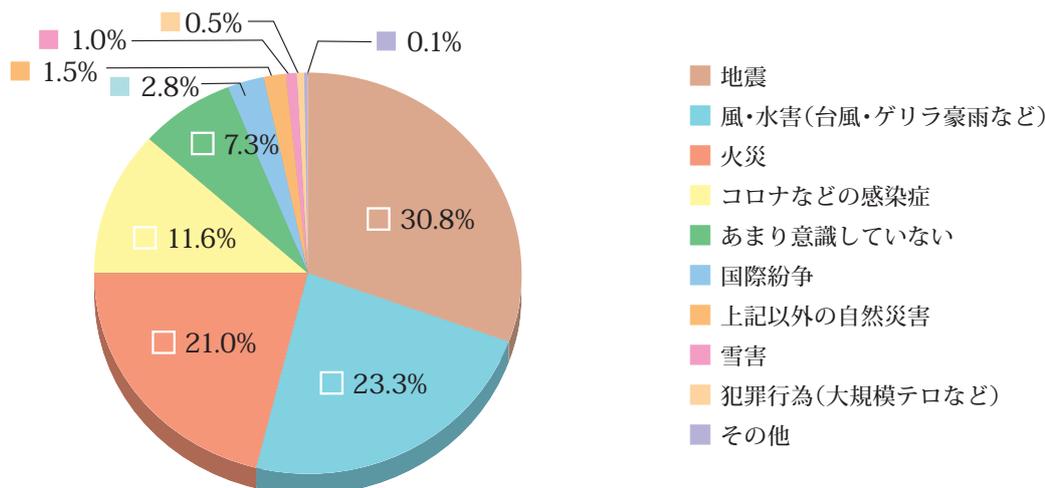
来期の予想業況判断D.I.は0.0となり、業況は変わらないと回答した企業の割合が多かった。また、予想売上額判断D.I.は12.8、予想収益判断D.I.は8.5となり、売上額および収益は増加する見通しである企業の割合が多かった。

#### 〈 不動産業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲ 2.1	10.6	0.0	販売価格(前期比)	19.1	34.0	29.8
売上額(前期比)	12.8	6.4	12.8	仕入価格(前期比)	32.6	47.8	43.5
売上額(前年同期比)	▲ 4.3	10.6	—	資金繰り(楽-苦)	8.5	▲ 4.3	▲ 6.4
収益(前期比)	17.0	10.6	8.5	人手不足(過剰-不足)	▲ 23.4	▲ 14.9	▲ 14.9
収益(前年同期比)	10.6	12.8	—				

## 特別調査：「中小企業における災害等への対応について」

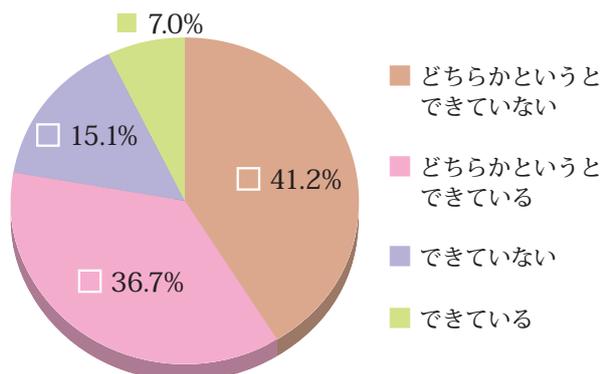
### ◎ ～普段どのような災害を意識していますか～



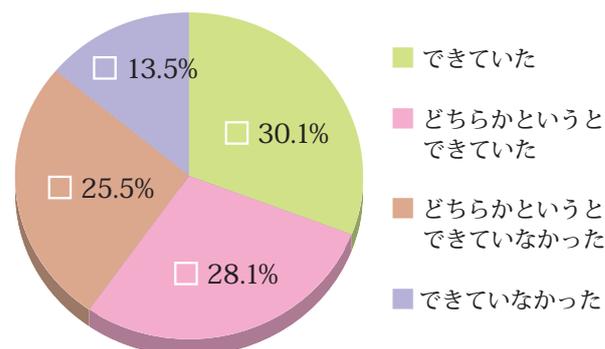
意識している災害については、「地震(30.8%)」の回答数が最も多く、次いで「風・水害(台風・ゲリラ豪雨など)(23.3%)」となった。

### ◎ ～現在の災害への備えについてどのように評価していますか、また実際に災害にあった際、それまでの備えについてどう感じましたか～

〈現在の災害への備えの自己評価〉



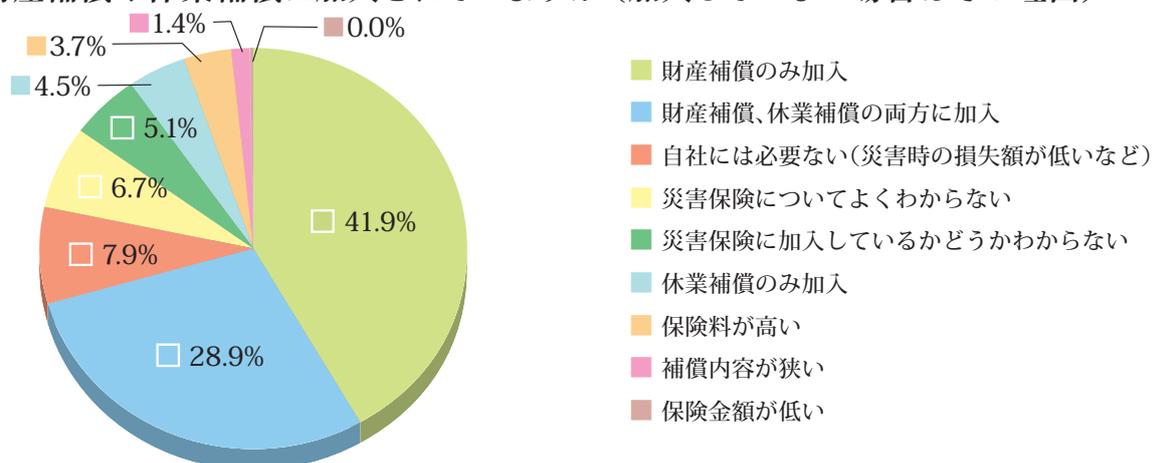
〈実際に災害にあった際に自社の備えをどう感じたか〉



現在の災害への備えの自己評価については、「どちらかというどできていない(41.2%)」の回答数が最も多く、次いで「どちらかというどできている(36.7%)」となった。

実際に災害にあった際、備えについてどう感じたかについては、「できていた(30.1%)」の回答数が最も多く、次いで「どちらかというどできていた(28.1%)」となった。

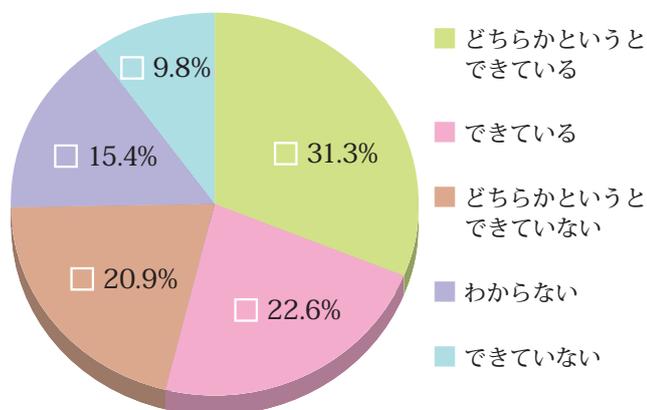
### ◎ ～財産補償や休業補償に加入されていますか(加入していない場合はその理由)～



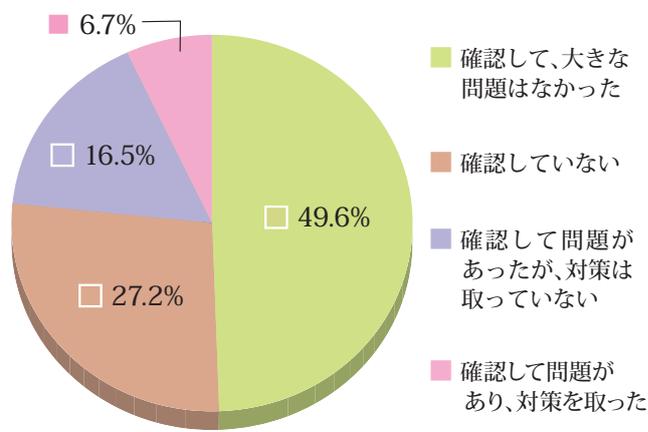
財産補償や休業補償の加入状況については、「財産補償のみ加入(41.9%)」の回答数が最も多く、次いで「財産補償、休業補償の両方に加入(28.9%)」となった。

● ～使用している建物の耐震について、どのように考えていますか。また、所在地周辺のハザードマップ（洪水や土砂災害、地震・津波など）を確認していますか～

〈建物の耐震について〉



〈ハザードマップの確認について〉

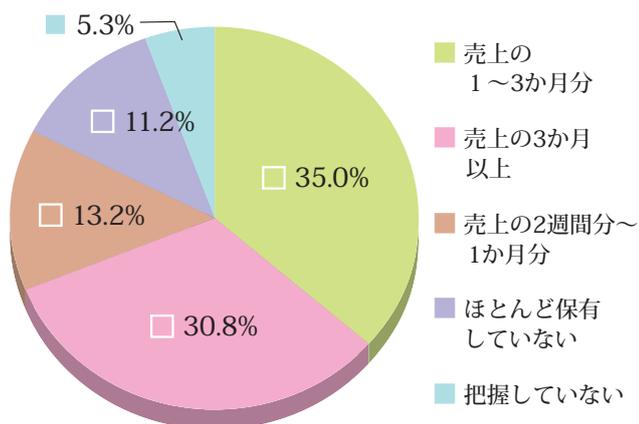


使用している建物の耐震については、「どちらかというのできている(31.3%)」の回答数が最も多く、次いで「できている(22.6%)」となった。

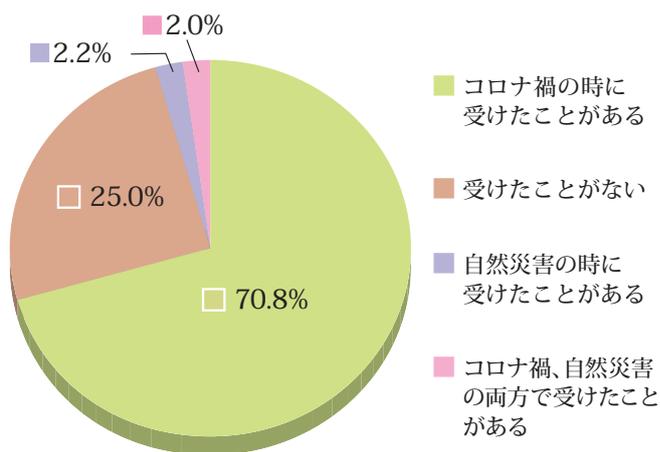
ハザードマップの確認については、「確認して、大きな問題はなかった(49.6%)」の回答数が最も多く、次いで「確認していない(27.2%)」となった。

● ～災害時の対応として、通常時に現預金をどの程度保有していますか。また、災害対策金融支援（災害復旧貸付やセーフティーネット保証4号など）を受けたことがありますか～

〈現預金の保有状況〉



〈災害対策金融支援〉



現預金の保有状況については、「売上の1～3か月分(35.0%)」が最も多く、次いで「売上の3か月以上(30.8%)」となった。

災害対策金融支援については、「コロナ禍の時に受けたことがある(70.8%)」が最も多く、次いで「受けたことがない(25.0%)」となった。

## イベント関連

現在、予定しているイベントは下記のとおりですが、募集状況により受付を終了している場合がございます。

### ●「オンライン創業相談会」を実施します!

創業をお考えの方や、創業して間もない方の様々なお悩みに、兵庫県よろず支援拠点の専門スタッフが応じます。

- 開催日時：①令和6年8月19日(月) 13:00~16:30  
②令和6年9月17日(火) 13:00~16:30
- 開催方法：オンライン(Zoom)
- 参加費：無料 ●定員：各日程3組(ご相談時間1組60分)

### ●「事業承継個別相談会」を実施します!

事業承継をお考えの方の様々なお悩みに、兵庫県よろず支援拠点と兵庫県事業承継・引継ぎ支援センターの専門スタッフが応じます。詳しくはお取引店までお問合せください。

- 開催日時・会場：①令和6年8月8日(木) 13:00~17:15 日新信用金庫 林崎支店  
②令和6年9月12日(木) 13:00~17:15 日新信用金庫 兵庫支店
- 参加費：無料 ●定員：各日程3社(ご相談時間1組75分)



このたびは、第33回中小企業景気動向調査にご協力いただきまして誠にありがとうございました。

調査結果についてのご照会、またご不明点等ございましたら、下記フリーダイヤルまでお問合せください。

 **日新信用金庫**

〒673-0892 兵庫県明石市本町2丁目3番20号

フリーダイヤル イコー ニッシンバンク

 **0120-15-2489**

(受付時間) 平日午前9時から午後5時まで

- 当金庫の情報発信ツールとしてLINE及びInstagramの公式アカウントを発信しております。当金庫からキャンペーン商品のご案内、地域貢献、地域イベントの紹介等が発信しますので、下記QRコードからお友だち追加及びフォローをお願いします。



QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。